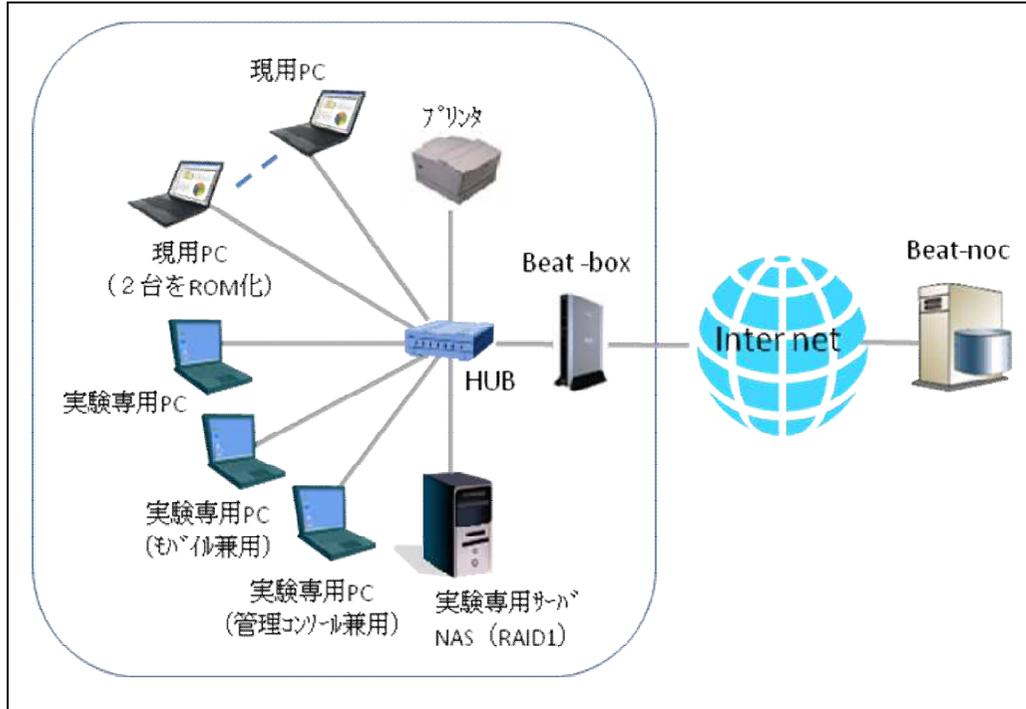


### 協働研究事業の概要

本事業の目的は、特に高信頼性が要求される産業用装置で実績のある組込システム技術(起動メディアのROM化とエミュレーションによるRAMの仮想ディスク化)のシンクライアントシステムへの転用により、高セキュリティなシンクライアント環境が容易かつ安価に実現できることを確認することにある。実証実験により、ROM化シンクライアント技術の有効性が確認できれば、既存の汎用パソコン(Windowsパソコン等)を其の儘シンクライアント化して使用可能なことが保証され、最小限の経済的負担でシンクライアント環境の実現が可能となる。

データの書き込みは、パソコンの内蔵HDDではなくRAM上に生成される仮想ディスクになされるため、パソコンの電源オフ時に全てのデータが消滅して情報漏洩の恐れが皆無となる。ウイルス感染が起きない。モバイル環境でも安心して使用できる。既存の業務ソフトを其の儘継続使用可能。パソコンの操作方法が従前と変わらない等、そのメリットは大きい。

### 実証実験のシステム構成



### 実証実験結果

- 1、既存のパソコン(ハード、OS、アプリ)をそのままROM化シンクライアント化し、従前通り使用できました。
- 2、導入が容易でした  
(パソコンのセットアップ、ファイルサーバーの設定、データのファイルサーバーへの移行)
- 3、情報漏洩が発生がありませんでした
- 4、既存システムとの競合がありませんでした。

### 研究事業名称

株式会社インターコア  
株式会社ロムウイン  
特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構

幹事団体名 株式会社インターコア

### 実証実験のフィールド

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構キャンパス  
窓口業務  
事務局業務(システム管理業務を含む)

### 実証実験のモニター

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構  
窓口職員 2名(クライアントPC 2台)  
事務局職員 3名(クライアントPC 2台、管理コンソールPC 1台)

### 実証実験の構成

#### ROM化ソリューション

NAS移動プロファイルソリューションモデル

#### ハードウェア構成

実験専用サーバ BUFFALO TeraStation (RAID1,1TB)  
実験専用PC IBM ThinkPad X61  
(Core2 Duo,1.5GB\_MEM,80GB\_HDD)

ROM化既存PC IBM ThinkPad 2662-MJ5  
(Pentium3,256MB\_MEM,20GB\_HDD)

ネットワーク DHCP(100Base-TX)

#### ソフトウェアの構成

WindowsXP SP2  
Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint, OutlookExpress)  
InternetExplorer, Outlook,  
ウイルスバスター2008  
業務ソフト